



銭太鼓浮立



浜田浮立



黒丸踊り



志賀団七踊り

地域の特色ある文化・芸術……………【時津町】

時津は、室町時代には大村領に属し、明治5年に「時津村」となった後、昭和26年に「時津町」となりました。交通の要衝として、また、人や物の交流が盛んな町として発展し、県内外から伝わった文化が時津町の伝統芸能として受け継がれています。

銭太鼓浮立＜左底郷＞

諫早の干拓地で生まれた踊りが、左底郷に伝わったといわれています。踊り手は5円玉を竹筒に入れた紅白の「銭筒」を持ち、銭の音を鳴らしながら練り歩きます。

黒丸踊り＜野田郷＞

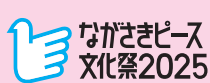
大村市黒丸町に伝わる踊りと同系列で、およそ300年前に野田郷に伝わり、豊作祝い、雨乞いのために踊られていたといわれています。

浜田浮立＜浜田郷＞

江戸時代の終わりごろ、諫早から大村を経て、浜田郷に伝わったもので、行列を編成して神社に奉納する「雨乞いの踊り」といわれています。

志賀団七踊り＜西時津郷＞

昭和2年、佐賀県から伝えられた踊りで、姉妹が武士から手打ちにあった父の仇討ちをする場面を再現しています。



【ながさきピース文化祭2025プレイベント】

県知事杯ダンスイベントの出演者を募集！

県内のダンスレベルの向上を目指して、「県知事杯ダンスコンテスト&ショーケース」と「高校生ダンス部選手権」を開催します。今年は、県内のみならず九州各県からも出演者を募集しています。ぜひご応募ください！

- 日 時：10月13日(日) 12:30開演
- 場 所：アルカスSASEBO(佐世保市三浦町)
- エントリー：9月20日(金)まで

詳しくはこちら→



問合せ 県の文化振興・世界遺産課 ☎095-895-2764



コンテストの様子(令和5年度)

令和7年度に本県で開催される「ながさきピース文化祭2025」に向け、県内の特色ある伝統芸能や文化活動を地域ごとにシリーズでご紹介します。